

くびらくも



よいよく生きる

2月14日に4年生が二分の一成人式を行いました。

涙、涙の感動のすばらしい式になりました。おめでとうございます。

4年生に限らず、子どもたちには、成人になるまでのこれからの時間をよりよく生きて行ってほしいと思います。

それというのも、大人になるまでに、どれだけ勉強や運動をしたのかで、大きく違って来るからです。勉強や運動はもちろんのこと、人とのつきあいを通して、どれ

だけ苦しんだのか、どれだけ悩んだのか、どれだけ失敗や成功を味わったのか、その数がものを言うことになると思うからです。

簡単に言うと、楽ばかりしていたのでは、立派な大人にはなれません、と言いたいです。

あともう一つ大切なことは、素直さです。素直な人は、よく学べます。よく身につきます。素直で、なに事にもがんばれる人には、かなわないと思います。

子どもたちの今後の成長を楽しみに見守りたいものです。

授業公開・百人一首大会(1/26)



「久方の～、はい！」



書き初め展



読み聞かせ会(2/2)



中学校入学説明会(2/6)



左義長(1/28)



昔遊びの会

(2/6~2/8)



コマ回し



けん玉



福笑い

この他に、あやとりのコーナーもありました。児童会や6年生の皆さん、ありがとうございました！

4年生1/2成人式 (2/14)

これまで育てていただいた感謝の気持ちをお家の方へ伝えました。

子どもたちには、大人になるまでのこれからの10年をよりよく生きることを目標に生活してほしいものです。



平成30年度 年間行事予定表の紹介

1月19日現在の来年度の行事予定表をホームページに載せましたので、ご覧ください。

ただし、今後変更になることもありますので、ご了解ください。3月末に、再度更新する予定です。

2/5朝会講話

春が来た

先週の土曜日、2月3日は、節分でした。皆さんのお家では、「福は内、鬼は外」などと声を出しながら、煎った大豆をまいたり、年齢の数だけ豆を食べたりして、厄除けをしましたか。校長先生の家では、例年は私だけが豆をまく係みたいになっているのですが、今年は、孫たちと一緒に豆をまくことができ、とても楽しかったです。きっといい厄除けになったと思います。

この節分を過ぎたあくる日の2月4日が、暦の上では、立春と言って、春の季節に入りますよ、という日です。

この頃になると、日当たりのよい空き地や土手にオオイヌノフグリの青い小さな花を見つけたり、フキノトウのうすみどり色の芽に気づいたりするようになります。

一方、樹木は、まだ裸のままでも何の変化もないように見えますが、よく見てみると枝先には、たくさんの木の芽が付いています。変わらないように見える樹木も、しっかり根から、水や養分を吸い上げ、花を咲かせたり、葉を芽吹かせたりする準備を怠りなく進めているのです。

皆さんにとっても、この2月は、丁度そうした季節です。それぞれの春に向けて、一日一日を大切に積み上げていきましょう